

第1回 不均一および過渡的な電磁界による体内誘導量評価技術調査専門委員会 議事録(案)

日 時：平成18年7月3日(月)16:00～17:00

場 所：電気学会会議室1

出席者：藤原 修委員長(名工大)，伊坂 勝生(徳島大学)，多氣 昌生(首都大)，宅間 董(電中研/東京電機大)，林 則行(九大)，野田 臣光(東芝家電)，横田 康(中部電力)，水間 毅(交通研)各委員，平田 晃正(名工大)，山崎 健一(電中研)各幹事，鈴木 敬久幹事補佐(首都大)

オブザーバー：加藤 佳仁(鉄道総研)，山口 知宏(交通研)

提出資料：

- | | |
|-------------------|-------|
| 1-1 議題 | 藤原委員長 |
| 1-2 本調査専門委員会委員名簿 | 藤原委員長 |
| 1-3 本調査専門委員会設置趣意書 | 藤原委員長 |

議事要旨：

1 委員名簿の確認

委員が自己紹介を行うとともに，名簿の確認がおこなわれた。

2 設置趣意書の確認

平田幹事より，設置趣意書が朗読され，承認された。

3 委員会活動の方針

藤原委員長より，本調査専門委員会の活動方針について説明がなされた。調査検討項目は，趣意書に示されているように，以下の通りである。ただし，項目(ii)については細分化し，次回以降，より明確な方針を打ち出す予定である。

- (i) 不均一な人体モデルに対する体内誘導量の計算法
- (ii) 不均一および過渡的な電磁界に対する体内誘導量計算法
- (iii) 極低周波から中間周波を含む広帯域電磁界の測定手法

4 委員補充について

藤原委員長より，本委員会に所属していないものの，本分野に見識のある委員候補者の紹介が求められた。決定次第、連絡する予定である。

5 その他

- ・ 次回は10月頃に東京での開催予定し，調整後，E-mail等にて連絡を行う。野田委員，水間委員が発表を行う予定である。

以上